

池田交流センターだより



2023年3月号(第57号)

発行 池田交流センター TEL34-4737 fax34-6353



交流センター情報 & 講座のご案内

母の日のプレゼント作り プチブーケを作ろう

日頃の感謝を込めて、造花を使って
プチタオルと一緒にブーケを手作り
していきます。

自分の作ったブーケで「ありがとう」
を伝えてみませんか？

- ◆日時:5月7日(日)10:00~12:00
- ◆対象:子ども ◆定員:10名
- ◆費用:1,000円(材料費)
- ◆持ち物:はさみ・ブーケを入れる袋
- ◆申込受付:4月12日(水)9:00~

内臓の代謝促進 耳ツボ講座

神経の宝庫である耳ツボ。自律神
経の乱れを整えながら日頃の生活に
耳ツボマッサージをプラスαしてみま
せんか？

- ◆日時:5月24日(土)
10:00~11:30
- ◆対象:大人 ◆定員15名
- ◆費用:100円(受講料)
- ◆持ち物:鏡(卓上スタンド)・フェイス
タオル
- ◆申込受付:4月19日(水)9:00~

マイノリティデザイン

~あなたもマイノリティかもしれない~



誰もが持っている「個性」や「能力」。多
様な価値観に気づき、活かすため
に...そんなヒントを頂ける講演会です。

- ◆日時:3月15日(水)13:00~15:00
- ◆会場:ZOOM ◆申込はこちら
- ◆対象:興味のある方なら
どなたでも

- ◆申込・連絡先
磐田市地域づくり応援課
多文化共生・市民活動G
TEL0538-37-4870



BOOK 2月購入書籍のご案内

1月の貸出数は69冊でした。ご利用ありがとうございました。貸出期間は2週間、貸出冊数は1人3冊までです。どうぞご利用下さいませ。

★「荒地の家族」佐藤厚志著

元の生活に戻りたいと人が言う時の「元」とは、いつの時点なのか。あの災厄から十年余り、生活も仕事道具も攫われ、妻を喪った男はその地を彷徨い続けた。仙台在住の書店員作家が描く止むことのない渇きと痛み。第168回芥川賞受賞作です。

★「この世の喜びよ」井戸川射子著

幼い娘たちとよく一緒に過ごしたショッピングセンター、喪服売場で働く「あなた」は、フードコートの常連の少女と知り合う。かつて子育ての日々を思い出す女性—「この世の喜びよ」。ハウスメーカーの建売住宅にひとり体験宿泊する主婦—「マイホーム」。父子連れのカンパに叔父と参加した少年—「キャンプ」思い出すことは世界に出会い直すこと。静かな感動がこみ上げる傑作。第168回芥川賞受賞作です。

★「しろがねの葉」千早 茜著

戦国末期、シルバーラッシュに沸く石見銀山。天才山師、喜兵衛に拾われた少女ウメは銀山の知識と秘められた鉱脈のありかを授けられ、女だてらに坑道で働き出す。一繰り返し訪れる愛する者との別れ、それでも彼女は運命に抗い続ける。第168回直木賞受賞作です。

★「名探偵のままでいて」小西マサテル著

かつて小学校の校長だった切れ者の祖父は71歳になった現在、幻想や記憶障害といった症状の現れるルビー小体型認知症を患い、介護を受けながら暮らしていた。しかし、孫娘の楓が身の回りで生じた謎について話して聞かせると、祖父の知性は生き生きと働きを取り戻すのだった。2023年第21回「このミステリーがすごい」大賞受賞作です。

子育てサロンHODO HODO(ほどほど)の活動は下記のとおりです。

池田交流センターで遊ぼう！！

子育てサロンは、毎月第1・第3日曜日の午前中、遊びのお部屋を開催しています。

ブログにて情報
発信中



3月・4月の予定 3月5・19日/4月16日(日)9:30~12:00

